鹿児島市
イクボス
推進同盟
鹿児島市
イクボス
推進同盟
イクボスが増えれば社会が変わる
IKU BOSS
KAGOSHIMA

令和３年度　取組事例集

【企業・団体名】 株式会社アリマコーポレーション

代 表 者　：代表取締役社長　有馬　正治

事業内容　：水道資材卸売業及び建設工事業

所 在 地　：鹿児島市新栄町２０－２１

従業員数　：　124　名（男性　94　名、女性　30　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

○ノー残業デーの設置
・毎月19日を育児の日と定め、ノー残業デーと致しております。
○取得しやすい休暇制度
・年次有給休暇の取得促進
・育児休暇は、当該子1名に付、年5日間（40時間）の特別休暇を付与
・短時間勤務制度
・子の看護休暇は、時間単位で取得可能
○リフレッシュ休暇制度
・勤続年数10年単位で、特別休暇（リフレッシュ休暇）を付与
勤続10年（3日間） 勤続20年（5日間） 勤続30年（10日間） 勤続40年（10日間）
○コロナウイルス感染予防対策
・営業・工事部門を中心とした感染予防策として、テレワークの積極的な実施

【これまでの実績】

令和2年度実績
○育児休業取得率　女性社員100%
○子の看護休暇取得時間率
（男性社員　0.0%　女性社員　85.0%　全体　3.7%）
○有休休暇取得率　46.5%

【社員の声】

急な子供の体調不良でも時間単位で取得でき、体調不良が長引く場合でも、5日間（年40時間）の子の看護休暇が付与される事で、子育て世代の親と致しましては、大変助かっております。

【今後の取り組み・目標】

○働き方改革の一環として、残業時間の削減を目指し基本18時退社を目標とし、残業が必要な場合でも遅くとも19時30分迄には退社し、ご家族との過ごす時間を増やす取り組みを継続しております。
○有給休暇取得率　60%以上を目指す。
○ハラスメントに関する相談窓口の設置。

【企業・団体名】 イタックス株式会社

代 表 者　　：岩神　徹也

事業内容　　：労働者派遣事業・業務請負業・有料職業紹介事業・自社工場

所 在 地　　：鹿児島市小松原1-44-8

従業員数　　：　1,204　名（男性　　516　　名、女性　　687　　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

・実現が難しいと言われていた本社の事務も交代制でテレワーク実施中。
・本社にて公共交通機関を利用している方が希望したら時差出勤が可能。
・雇用保持のためコロナ休業補償や小学校等休業助成金を積極的に活用している。

【これまでの実績】

・半日単位の有給や学校行事での有給取得をしやすい雰囲気作りを行っている。
・認可保育園の空きがなく、待機児童を持つ社員の育休明け復職を支援出来るように、企業連携保育園に現在2カ所登録をして働きたい気持ちを応援しています。

【社員の声】

・復職が出来ずに困っていたが、企業連携型保育園が近くにあり、預けることが出来たので計画的に仕事復帰ができた。
・子どもの行事に半日有給を取得して参加できている。
・幼稚園の入園式の日に計画的有給を取得し、夫婦そろって出席できた。

【今後の取り組み・目標】

・男性の育休取得を目指して、現場でのアンケートや意見収集を更に活性化していきたい。

【企業・団体名】 公益社団法人　いちょうの樹

代 表 者　　：理事長　佐藤　大輔

事業内容　　：医療業・専門学校

所 在 地　　：鹿児島市永吉1丁目11番1号

従業員数　　：　566　名（男性　192　名、女性　374　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

・毎週水曜日ノー残業デー制度の導入
・有給休暇の半日単位及び時間単位での取得可能
・育児、介護による休業制度、勤務時間短縮制度の導入
・オンライン授業、自宅勤務一部導入（専門学校のみ）
・研修、セミナー等のオンライン参加推奨

【これまでの実績】

・育児休業取得率　女性：100%
・有給休暇5日以上の取得率　100%

【社員の声】

・有給休暇を時間単位で取得でき、子供の学校行事や通院などに使用できてありがたい

【今後の取り組み・目標】

・時間外労働の削減に努め、ワークライフバランスの向上に努める。

【企業・団体名】 株式会社　上野城

代 表 者　　：代表取締役　上野敏孝

事業内容　　：不動産業

所 在 地　　：鹿児島市田上４丁目５番１７号

従業員数　　：　26　名（男性　19　名、女性　7　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役　上野敏孝　／　2018.8.1

【会社の取り組み】

○男性社員の育児休業推進
○有給休暇の半日取得

【これまでの実績】

○男性社員の育児休業取得
○妊娠中の社員に対しコロナウイルス感染症に関する休暇取得
○自然災害に合った社員に対しお見舞金の支給

【社員の声】

○実家が被災し、会社の業務で忙しいところ、業務の調整をしていただき被災地に行き手伝うことができ、
　お見舞金までいただき、感謝でした。（40代女性）

【今後の取り組み・目標】

○家族で過ごせる時間を考慮し、ワークバランスを保つ

【企業・団体名】 株式会社　植村組

代 表 者　　：代表取締役　植村　一

事業内容　　：総合建設業

所 在 地　　：鹿児島市伊敷五丁目9番8号

従業員数　　：　229　名（男性　210　名、女性　19　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

1、仕事を効率的に終わらせ早く帰る部下を評価します。
2、土日、定時以降には、仕事の依頼をしません。
3、無駄に残らず、率先して早く帰ります。
4、「え、男なのに育休？」などとは絶対に思いません。
5、部下のどんな相談にも応じます。
6、子育て、介護をしながら仕事が出来るようサポートしていきます。
7、新型コロナウイルス感染防止対策として、テレワークを推進します。

【これまでの実績】

昨年実績

〇育児休暇
　男性育児休暇取得　1名（1ヶ月）
　女性育児休暇取得　1名（1．5年）

〇介護休暇
　男性介護休暇取得　2名（3ヶ月）

〇看護休暇
　男性看護休暇取得　1名（1日）

〇育児短時間勤務
　女性育児短時間勤務　1名（継続中）

【社員の声】

周囲の皆さんの協力のもと、無事に長男を出産し、産前産後、育児休暇を取得し、現在は育児短時間勤務をしています。
出社時間や退社時間等考慮していただき、子どもとの時間を大切にできています。

【今後の取り組み・目標】

男性女性ともに育児・介護休暇が取りやすい環境を創出していきます。
　女性従業員の出産時の育児休暇取得　100％
　男性従業員の育児休暇取得　毎年1名以上
　両親の介護休暇取得　毎年1名以上
　看護休暇取得　毎年1名以上

【企業・団体名】 内村建設株式会社

代 表 者　　：代表取締役　内村　明高

事業内容　　：総合建設業

所 在 地　　：鹿児島市上本町2番12号

従業員数　　：　40　名（男性　35　名、女性　5　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

〇省エネデー（ノー残業デー）の実施
　毎週水曜日18時以降の省エネ（消灯など）と出勤日の土曜日（第三、第五）をノー残業デーとしている
〇職員互助会
　返礼のいらない御祝金（結婚、出産など）を積立会費から渡し、社員全員で祝福するなど
〇職場環境の整備
　日頃のコミュニケーションや部会などの他に、社長との年1回面談を実施し、直接要望を伝えることができ、職場環境などを整備する機会としている
〇うちじょ会（女性活躍プロジェクト）
　女性目線による職場環境改善を行っている
〇資格取得のための資金貸与制度、資格維持のための費用負担
　資格を取得する費用を貸与し一定の年数経過した場合返済免除
〇就業規則などの整備と周知
　顧問弁護士や社労士と協議し、就業規則などの見直しを行い、また働き方改革を積極的に推進していく
〇コロナ対策
　コロナウイルス感染症拡大防止のため、社内規定を整備し、日頃に過ごし方や、濃厚接触者や感染者となった場合の行動についてや会社への連絡などについて周知をおこなった。休校などで家庭で保護できない子どもは会社で預かりを可能にしたり、パーテーションや消毒液の常時設置し来訪者の検温と名簿作成も早くから取り組んでいる。また「光触媒」などの感染予防商品の取り扱いなども行っている。

【これまでの実績】

〇育児介護休暇の取得
　男性社員1名取得
〇子どもの養育のための短時間勤務
　男性社員1名実施、出勤時間のスライドも実施
〇職員互助会や会社からの出産祝金の贈呈
　全従業員から返礼なしの御祝金と会社規定による御祝金を贈呈（2020年度2名）
〇管理職自ら子どもの行事への参加による休日取得
　入学式、卒業式、発表会や奉仕作業などへの参加
〇省エネデー（ノー残業デー）
　役員や上司が率先して帰宅し、子どもとの時間が増えた
〇コロナワクチン接種日を特別有給休暇とした
〇規則改定により休日日数を増やした

【社員の声】

〇役員や上司が率先して子どもの行事に参加しており、子育て関係の休みが取りやすい環境になっている（40代男性）
〇日頃の会話にも、子どものことや家庭のことについて話す機会が増えて、お互いの人柄を理解することができ、業務にも良い影響がでていると思う（20代男性）

【今後の取り組み・目標】

〇コロナ渦や建設業の抱える諸課題に対して、社員の健康と幸福を大切にし、会社として働き方改革を進めていく
〇現状が収束したら、家族参加型イベントを定期的に実施し、会社と家族の相互理解を深める環境づくりを行う

【企業・団体名】 株式会社エヌオーエス

代 表 者　　：代表取締役　森　聡二郎

事業内容　　：OA機器の販売・保守・レンタル事業

所 在 地　　：鹿児島市坂元町1019－35

従業員数　　：　22　名（男性　18　名、女性　4　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役 森聡二郎　／　2020年8月28日

【会社の取り組み】

＊子育てや介護が必要な従業員に対して、仕事と育児・介護が両立できるように、始業・終業時刻を自由に選択できる制度の導入
＊従業員が個々のワークスタイルを確立し、フレキシブルで効率のよい業務ができる就業環境を提供するために、在宅勤務制度規程の導入

【これまでの実績】

＊育児のため労働時間の特例措置利用者　3名
＊自宅でのリモートワーク導入

【社員の声】

＊コロナにより、子供の送り迎えが早まった事で特例措置を利用させてもらい、育児との両立が図れ、助かります。
＊自宅でリモートワークが出来た事で、子供も安心して過ごすことが出来て有難かったです。

【今後の取り組み・目標】

育児休暇・育児休業を取得できる環境作りを進め、プライベートと仕事の両立がしやすく、会社全体のチームワークを向上させ、業務効率に取り組みます。

【企業・団体名】 株式会社オーリック

代 表 者　　：代表取締役　濵田龍彦

事業内容　　：酒類卸売業

所 在 地　　：鹿児島市西別府町2941番地26

従業員数　　：　1,025　名（男性　　700　　名、女性　　325　　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役　濵田龍彦　／　H30.10.26

【会社の取り組み】

【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
テレワークの導入を積極的に行い、出勤率を50％以下にしている。

【これまでの実績】

○令和2年度育児休業取得者数　：　女性11名・男性1名
○有給休暇取得総数　：　平成30年度計2129日、令和元年度計4603日、令和2年度4601日

【社員の声】

○男性の育児休暇が取りやすくなりました。
○上長から有給を取るようにと指示がありますので、取りやすいです。

【今後の取り組み・目標】

男性の育休を増やしていく。

【企業・団体名】 株式会社カクイックス

代 表 者　　：代表取締役　岩元　義弘

事業内容　　：リネンサプライ事業

所 在 地　　：鹿児島市谷山港二丁目1番2

従業員数　　：　489　名（男性　184　名、女性　305　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：代表取締役　岩元　義弘　／　平成31年2月7日

【会社の取り組み】

〇業務効率化
・会社で5S活動に取り組み、業務の平準化に取り組んでいます。
・管理部門管轄書類の全申請書類について、電子申請（電子決裁）が可能です。

〇子育て世代への支援制度
・3歳未満の子をもつ全社員に対して、保育施設を利用している場合「保育施設利用料補助手当」を支給しています。
・保育施設において、児童定員に空きがある場合、優先的に当社社員を利用させていただくための契約を締結しています。

〇新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等
・テレワークの導入
・時差出勤の導入

【これまでの実績】

〇有給休暇取得率　72.2%（令和2年度）
〇育児休業取得率　女性100%（令和2年度）
〇出産補助のための特別休暇取得率　男性66%（令和2年度）

【社員の声】

〇上司の方が率先して有給を取得してくださっているので、私たちも取得しやすく助かっています（30代女性）
〇娘の出産に立ち会えるのでとても感謝しております（50代女性）

【今後の取り組み・目標】

〇働き方改革をすすめ、長時間労働の削減に取り組んでいきます
〇男性の育児休業について、取得の促進を図っていきます

【企業・団体名】 鹿児島イシダ株式会社

代 表 者　　：代表取締役社長　田中正幸

事業内容　　：小売

所 在 地　　：鹿児島市城山町3-30

従業員数　　：　22　名（男性　16　名、女性　6　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役社長　田中正幸　／　2019/6/14

【会社の取り組み】

◆取得しやすい休暇制度・・・半日有給　時間有給
◆仕事の棚卸・・・無駄の発見、属人化を防ぐ
◆業務内容の見直し・・・仕事の効率化をはかる　等
◆新型コロナウイルス感染症防止対策を踏まえた働き方
　・テレワークの導入
　・WEBミーティング、会議等の導入
　・直行直帰の促進
　・LINEWORKS等のコミュニケーションツールの活用
　・コロナワクチン接種に当たり就業時間内に接種可能（家族の付き添い含む）
　・副反応が出た場合は、特別休暇扱いとする

【これまでの実績】

◆仕事の棚卸等、働き方を見直すうえで、2回のワークショップの開催
◆ワークショップをもとに、プロジェクトを3つ立ち上げた
◆成果物としては、BCPの観点からも働く場所の見直し。それによる効率化。
　　コミュニケーションツールのルール作り
　　ITツールの活用方法について　等
この取り組みによって、社員間のコミュニケーションが活性化した。
また、課題が見えボトムアップできるようになってきた。

【社員の声】

◆半日有給、時間有給により、仕事とプライベートの両立がしやすくなった
◆ワークショップ、プロジェクトを通して、話しやすい雰囲気ができた
◆仕事の棚卸をすることで、無駄な仕事や同じ仕事を何人かでしているのがわかった
◆風通しがよくなってきたと思う

【今後の取り組み・目標】

◆現在進行形のプロジェクトもあるので、そちらを進めながら、新しい課題に対してプロジェクトを立ち上げていきたい
◆5年後にはオン・オフがしっかりとれるようにしたい

【企業・団体名】 株式会社鹿児島銀行

代 表 者　　：取締役頭取　松山　澄寛

事業内容　　：金融業

所 在 地　　：鹿児島市金生町６－６

従業員数　　：　2,244　名（男性　1,273　名、女性　971　名）　※2021年8月末時点

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　株式会社鹿児島銀行　／　2017年11月8日

【会社の取り組み】

〇両立支援
・育児休業：子が2歳まで取得可　・介護休業：184日以内まで取得可
・育児のための勤務時間短縮制度：子が小学校3年生まで取得可
・子の看護休暇・介護休暇・半日休暇・配偶者出産休暇制度有り
・産前休暇前面談の実施
・キャリアアドバイザーによる育休復職者への面談の実施
・企業主導型保育所設置
・出産祝金の支給
・パパママセミナーの実施（休日セミナー）
〇ワークライフバランスの実現
・年2回の連続休暇（5日間）、シーズン休暇（3ヶ月毎に1日）100%取得
・19時完全退行
・朝型勤務、インターバル勤務の導入
・リフレッシュデー（原則毎週水曜日）、リフレッシュウィーク（2月と8月の各1週間）
・在宅勤務制度、時間単位休暇制度の導入

【これまでの実績】

プラチナくるみん認定企業
（2020年度）
・有給休暇取得率：73.9%（付与　49,172日、取得　36,373日）
・育児休業取得率：男女共に100%（男女共に、育児休業開始5営業日は有給扱いとする）

【社員の声】

・インターバル勤務で夕方早い時間に家に帰ることで、家族と過ごす時間が増えました。（30代男性）
・在宅勤務の導入によって通勤時間の負担がなくなり、朝に家事をする時間の余裕ができました。（30代女性）

【今後の取り組み・目標】

育児・介護休業法改正（“男性版育休”）への対応

【企業・団体名】 鹿児島興業信用組合

代 表 者　　：理事長　滿田　學
事業内容　　：中小企業等金融業
所 在 地　　：鹿児島市東千石町17番11号
従業員数　　：　207　名（男性　127　名、女性　80　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

〇毎週木曜日・定時退店日の設定

〇育児休業は最長2歳児まで、介護休業は93日まで可能

〇未就学児がいる場合、1日2時間までの勤務時間の短縮が可能

〇全職員、年度内に連続休暇（5日間）の取得必須

〇有給休暇の時間単位の取得

〇40歳以上節目（5歳ごと）の生活習慣予防検診の全額費用負担

【これまでの実績】

〇育児休暇取得率　女性100%
〇有給休暇取得率　100%（2019年度・5日以上取得）
〇超過勤務　　1人平均2.76時間/月

【社員の声】

〇仕事とプライベートのメリハリをつけられ、家族団らん・自己啓発などの時間が増えた
〇子供の病気やケガで時間単位の有給休暇がとれ助かった
〇保育園の利用契約ができず、育児休業が2年近く取得できてよかった

【今後の取り組み・目標】

〇有給休暇の取得率向上、時間外勤務の短縮化

【企業・団体名】 鹿児島国際観光株式会社

代 表 者　　：下津　昭則

事業内容　　：宿泊業

所 在 地　　：鹿児島市与次郎1丁目8番10号

従業員数　　：　242　名（男性　148　名、女性　94　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　下津　昭則　／　昭和38年9月18日

【会社の取り組み】

〇有休休暇を利用した5日連続休暇を年1回取得するよう制度化した。
〇有効な時間の活用を目的とし、部署間で連携し人員の交流を計る。
〇イクメン（子育て社員）を応援し、休暇や時間が取りやすい職場環境を目指す。

【これまでの実績】

・連続休暇制度は始めて6年目になったが、5年目実績では対象者の8割強が取得した。
　本年目は9割を目標に各部署の所属長に働きかけている。
　その他の有休休暇取得も増加傾向となっている。

【社員の声】

・部署ごとに計画を立て交代で休暇を取ることで、業務の効率化や休暇中スタッフの業務のカバーなどチームワークが良くなり、雰囲気がよくなった。

【今後の取り組み・目標】

・残業の軽減を目的に、部署間での業務配分の見直しを検討する。
・男性の育休についても、所属上長に取得について働きかけを行う。

【企業・団体名】 鹿児島国際大学

代 表 者　　：大久保　幸夫

事業内容　　：教育関係

所 在 地　　：鹿児島市坂之上8丁目34-1

従業員数　　：　178　名（男性　114　名、女性　64　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

〇次世代支援休暇の取得促進
・中学生までの子を持つ職員が入学式・卒業式・PTA等の子に係る行事に積極的に参加できるように、特別休暇として半日単位で取得できる（5日以内）次世代支援休暇の取得を促進している。
〇年次有給休暇の取得促進
・「働き方改革」に伴い、「年５日」以上の年次有給休暇取得を促進している。
・月１日以上取得する日を決め（予定化）、年次有給休暇の取得を促進している。
・ゴールデンウィークなどの飛び石連休や、祝日と休日の間に年次有給休暇を取得するブリッジホリデーを推進している。
【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
〇学内研修会をオンライン（Zoom)を導入し開催している。

【これまでの実績】

・年次有給休暇取得率　１人あたりの年間年休日数７．７日（2019（令和元）年度）
↓
１人あたりの年間年休日数８．８日（2020（令和2）年度）

【社員の声】

過去にも次世代支援休暇を取得し、長女の入学式や長男の入園式に出席させてもらいました。
今年の３月には、長男の卒園式があるため、取得を考えています。
取得しやすい職場の雰囲気もあり、子育て世代にはとてもありがたい制度です。（30代男性）

【今後の取り組み・目標】

・事務職員提案制度において、業務のスクラップアンド・ビルドを進めることにより、効率化を図るとともに、働き方改革を推進している。

【企業・団体名】 公益社団法人鹿児島県助産師会

代 表 者　　：宇都　弘美

事業内容　　：母子とその家族及び女性の健康並びに公衆衛生の向上に寄与する事業

所 在 地　　：鹿児島市伊敷6丁目17-18

従業員数　　：　8　名（男性　0　名、女性　8　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表理事、平成29年12月26日

【会社の取り組み】

〇取得しやすい休暇制度
従業員の希望に基づいた勤務シフトを作成している

【これまでの実績】

・育児休業取得率　女性100%　男性職員は在籍なし（令和2年度）

【社員の声】

・育児休暇を取得でき、安心して子育てに専念できたので感謝しております。
・子供の学校行事等に有給や半日休暇を活用できるので有難いです。

【今後の取り組み・目標】

・今後も育児休業取得率100%を目指す

【企業・団体名】 公益社団法人鹿児島市医師会

代 表 者　　：会長　上ノ町　仁

事業内容　　：医療業（鹿児島市医師会病院、鹿児島市夜間急病センターを含む）

所 在 地　　：鹿児島市加治屋町3番10号

従業員数　　：　520　名（男性　140　名、女性　380　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

・子供が生まれる際の父親の休暇取得の促進。
配偶者出産時には特別休暇が3日あり、半日単位で複数回に分けて取得出来ることの周知・啓発を行っている。

【これまでの実績】

・有給休暇取得率　59．5％（令和2年度）
・育児休業取得率　女性100％　男性40．0％（令和2年度）

【社員の声】

【今後の取り組み・目標】

【企業・団体名】 鹿児島純心女子短期大学

代 表 者　　：学長　平山久美子
事業内容　　：私立短期大学
所 在 地　　：鹿児島市唐湊4丁目22番1号
従業員数　　：　87　名（男性　23　名、女性　64　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

○変形労働制による早出・遅出の出勤
　子育家庭へ出勤しやすい柔軟な対応を取っています。

○子育て支援関連の休暇制度
　①産前・産後休暇　②出産補助休暇　③育児休業　④子の看護休暇　⑤育児時間休暇
　⑥育児短時間勤務　⑦結婚休暇

【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・テレワークの導入

【これまでの実績】

・有給休暇取得率　30.0　%(令和2年度)
・育児休業取得率　男性職員　0%(令和2年度)
　女性職員　100%(令和2年度)

【社員の声】

・時間年休が取得できるので大変ありがたい。(40代女性)
・子の看護休暇等が取得しやすい職場環境に感謝している。(30代女性)

【今後の取り組み・目標】

・平成元年度から労働基準法の改正により年休取得(5日以上)が義務付けられ、年休取得の意識が高まっているので、今後も休暇の取りやすい職場づくりに努めていきます。
・令和2年度からタイムレコーダーを導入し、職員の勤務時間管理を行うことにより、業務の見直し・改善を図ります。

【企業・団体名】 鹿児島女子短期大学

代 表 者　　：学長　志賀　啓一

事業内容　　：学校教育

所 在 地　　：鹿児島市高麗町6番9号

従業員数　　：　75　名（男性　31　名、女性　44　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　鹿児島女子短期大学　／

【会社の取り組み】

〇取得しやすい休暇制度
・育児休業・・・1年取得可能
・介護休業・・・93日まで取得可能
・育児短時間勤務は、子が満3歳に達する日まで取得可能。
・子の看護休暇及び介護休暇は、対象者1人につき年間5日間取得可能、なお、時間単位での取得も可能。
・年次有給休暇・・・半日単位及び2時間単位で取得可能。
・新型コロナワクチン接種・・・接種のための勤務時間中の外出許可、後の副反応による有給休暇取得・・・原則1日とするが副反応が治まるまで認める。

【これまでの実績】

〇年次有給休暇取得率・・・55.2%(令和2年度実績)
・「年5日」以上の取得を達成
・前年度と比較し取得率約10%アップ
・時間単位年休の取得状況アップ

【社員の声】

・時間単位（2時間単位）での有給が取得可能となり、子どもの学校行事への参加や、通院、役所などへの所用に使用できるため、時間を有効活用できるようになった。（40代女性ほか）

【今後の取り組み・目標】

・夏期休暇期間を中心に、年次有給休暇の計画的取得推進に積極的に取り組むとともに、育児休業等の取得推進にも取り組む。
・新型コロナワクチン接種を希望する教職員の接種時間の確保や副反応への柔軟な対応を図る。
・今後も『鹿児島市イクボス推進同盟加盟之証』、ポスターの掲示等により取り組みを啓発する。

【企業・団体名】 鹿児島信用金庫

代 表 者　　：理事長　中俣　義公

事業内容　　：金融業

所 在 地　　：鹿児島市名山町1番23号

従業員数　　：　452　名（男性　270　名、女性　182　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

・ノー残業デー（毎週水曜日）
・PC利用時間制限（19：00まで）
・出産祝い金
・配偶者の出産　特別休暇1日
・産休・育休制度、介護休業制度
・子の看護休暇、介護休暇（有給）
・連続休暇（連続5日）、リフレッシュ休暇（四半期に1回2日）
・企業主導型保育園設置
・各店の退庫時間掲示による早帰りの徹底

【これまでの実績】

令和2年度実績
・育休取得率女性職員100％
・有給休暇取得率21．2％
・月平均所定外労働時間9．5時間

【社員の声】

・育休取得が当たり前の環境でありがたい。
・子どもの行事や親の介護等で休暇も取得でき、家庭と仕事の両立ができて助かっている。

【今後の取り組み・目標】

・男性職員の育休取得の増加
・時間外労働の削減

【企業・団体名】 鹿児島製茶株式会社

代 表 者　：代表取締役　森裕之

事業内容　：茶の製造・卸・小売

所 在 地　：鹿児島市南栄3丁目11番

従業員数　：　122　名（男性　52　名、女性　70　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　/

【会社の取り組み】

・感染症対策として、保育所・小学校等の休業時に会社を休める様に対応（有給・期間限定）
・閑散期、毎週木曜のノー残業デーを実施
・有給休暇取得促進として、リフレッシュ休暇・シーズン休暇の導入（計7日）
・看護休暇、介護休暇の時間単位取得

【これまでの実績】

・令和2年度より在宅勤務（テレワーク）の試験導入
・プラチナくるみん取得

【社員の声】

在宅勤務ができるようになり、仕事と家庭の両立が図りやすくなった

【今後の取り組み・目標】

・年間定休数の増加
・働き方改革の実施

【企業・団体名】 鹿児島相互信用金庫

代 表 者　　：理事長　永倉　悦雄

事業内容　　：金融業

所 在 地　　：鹿児島市与次郎1丁目6番30号

従業員数　　：　576　名（男性　385　名、女性　191　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

○「育児休業」及び「子の看護のための休暇」取得の促進
○連続休暇の取得促進
○「ノー残業デー」、「育児の日」の設置
　（毎月第1・2・3水曜日を「ノー残業デー」、毎月１９日を「育児の日」としています。）
○親子参加型イベントの実施

【これまでの実績】

＜2020年度実績＞
○「子の看護のための休暇」男性取得率＝０名
○連続休暇取得率＝９０．６％
○親子参加型イベント「親子ふれあい教室」を実施＝８月開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症対策の為、2020年度は中止といたしました。

【社員の声】

「ノー残業デー」と「育児の日」は通常日よりも早く帰宅出来ることから、子どもの習い事の送迎や宿題等の勉強の付き添いが可能となり、普段よりも多くのコミュニケーションが取れ、子どもも楽しみにしているようです。また、就寝までの時間を同じサイクルで過ごすことが可能となり、夕食や入浴をともにすることで、限られた時間のなかで、普段話すことができない内容の会話や相談を受けることもあり、教育的観点からも有意義な時間です。子どもと接する時間や会話が増えることで、私自身も心のゆとりの確保や仕事への活力が得られ、親子が相乗的に心豊かなライフスタイルを築くことが可能となり、こうした生活が更なる良質な育児に繋がっていると考えます。（30代男性）

【今後の取り組み・目標】

○「育児休業」及び「子の看護のための休暇」の取得者数を増やす
○連続休暇の取得促進
○定時退庫への更なる促進を図る

【企業・団体名】 国立大学法人鹿児島大学

代 表 者　　：佐野　輝

事業内容　　：教育・研究

所 在 地　　：鹿児島市郡元一丁目21番地24号

従業員数　　：　3,764　名（男性　　1,767　名、女性　　1,997　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　佐野　輝　／　平成31年4月1日

【会社の取り組み】

感染防止対策を踏まえた働き方
〇テレワークの実施
〇混雑時間帯を避けた時差出勤の促進

【これまでの実績】

〇育児休業取得者数：男性7人、女性121人（令和2年度）
〇育児部分休業取得者数：男性0人、女性52人（令和2年度）
〇超過勤務の状況：1人あたり平均18.0時間（令和2年度）
〇保育支援制度利用状況：利用者31名、利用回数145回（令和2年度）

【社員の声】

出産後の妻の不安定な心身のケアを通じて、妻や子供たちとの関係が更に良好になりました。また、出産直後の子育て経験を夫婦で共有できたことで、夫婦の連携が高まり、上手に育児に取り組めるようになりました。職場の皆様に心から感謝しております。（育児休業取得・30代男性）

【今後の取り組み・目標】

育児休業取得率を引き上げるために本学規則の改正を検討予定です。

【企業・団体名】 鹿児島トヨタ自動車株式会社

代 表 者　　：代表取締役社長　市坪文夫
事業内容　　：自動車販売業
所 在 地　　：鹿児島市西千石町1-28
従業員数　　：　398　名（男性　336　名、女性　62　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

■平成4年4月1日「育児休業等に関する規定」を就業規則として規定
①出生日以降の産前・産後休業期間と育児休暇期間を含めて、1年以内の休業を認める
事情によって、子が1歳6ヶ月になるまで期間の延長も可
②3歳未満の子の養育の為に申し出た場合、時間外労働を制限
③小学校就学前の子を養育する為に申し出があった場合、1ヶ月24時間、1年150時間を超える時間外労働を制限
また、午後10時以降の深夜勤務も制限
④3歳未満の子を養育する為に申し出があった場合、1日当たりの所定労働時間を6時間に制限

■有給休暇100%取得推進
■社内禁煙化の推進
■営業職へのリモートワーク導入
■新型コロナウイルス感染予防策（アクリルシールド板・消毒液設置、マスク100%着用、必要ルール作成）

【これまでの実績】

■2017年度以降、5人の女性従業員が産前・産後休暇と育児休業を取得
うち1人は2回目を取得中・・・女性取得率100%（2020年度）
■1人1ヶ月当たり平均残業時間実績20．3時間（2020年度、前年度▲3．1時間）
■有給休暇取得率25．3%（2020年度、前年度＋4．0P）
■2020年6月以降、営業職90名がリモートワーク試行に参加
■本社・店舗・事業所の全建物を全面禁煙化
■社内全店舗ショールーム・事務所にアクリルシールド板・消毒液・児童体温計測機を設置
■社内・家庭内感染予防策の社内ルール作成

【社員の声】

■就業規則には規定があったものの、実績として産前・産後休暇、育児休業をとりにくかったが、会社や職場の理解が進み、気兼ねなく取得できるようになった（既取得者）
■出産・育児後の業務復帰も保証されているので、安心して子育てに集中できる（既取得者）
■営業職へのリモートワーク導入により、業務の効率化に加え、育児・介護等家庭内での時間づくりが図れた

【今後の取り組み・目標】

■男性従業員も育児休業制度を取得しやすい職場環境づくりの推進
■有給休暇取得率100%の達成
■事務職へのリモートワーク導入拡大によるワークライフバランスの適正化
■新型コロナウイルス感染予防策の拡充・徹底

【企業・団体名】 九州電力株式会社　鹿児島支店

代 表 者　　：執行役員　鹿児島支店長　樋口　和光

事業内容　　：電力事業

所 在 地　　：鹿児島市与次郎2丁目6番16号

従業員数　　：　256　名（男性　191　名、女性　65　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

＜仕事と育児の両立支援制度＞
・育児休職（子が満2才到達後の4月末まで）
・配偶者出産休暇（配偶者が出産した場合5日まで取得可能）
・育児短縮勤務、育児短縮フレックスタイム勤務（子の小学校3年生の年度末まで）
・看護休暇（子の小学校3年生の年度末まで、年5日）

＜福利厚生関係＞
・互助会（共済会）による育児関係の給付や補助
・社内貸付、カフェテリアプランにおける育児関係の各種補助、貸付制度
・時間外労働・深夜労働制限、所定外労働の免除　など

＜コロナ禍における変化＞
・テレワークの積極的活用

【これまでの実績】

女性社員の育児休職取得率：97．9％
男性社員の育児休職取得者数：11人
配偶者出産休暇取得率：97．1％
※九州電力全社、2020年度の実績

【社員の声】

・育児休暇を取得する男性社員も増加してきており、育児だけに限らずダイバーシティの観点で意識・環境の変化が進んできていると感じる。

【今後の取り組み・目標】

・女性管理職の積極的な新規登用
・コロナ禍を踏まえた働き方の実践による働き方改革（労働生産性向上やワーク・ライフ・バランス）の推進

【企業・団体名】 九州労働金庫鹿児島県本部

代 表 者　　：県本部長　森田　周一

事業内容　　：金融業

所 在 地　　：鹿児島市山之口町5-2

従業員数　　：　143　名（男性　67　名、女性　76　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　九州労働金庫鹿児島県本部/平成30年11月8日

【会社の取り組み】

・週1回のノー残業デーの実施
・スマートワーク・チャレンジ8の取り組み（就業は午前8時から遅くても午後8時までを基本とする）
・時差勤務制の導入
・子の看護休暇、親の介護休暇（1人の場合は年5日、2人の場合は年10日）
・連続休暇取得の徹底（年休を連続5日取得）

【これまでの実績】

有休休暇平均取得日数　13.01日

【社員の声】

【今後の取り組み・目標】

・週1回ノー残業デー実施の徹底
・スマートワーク・チャレンジ8の取り組み（就業は午前8時から遅くても午後8時までを基本とする）の徹底

【企業・団体名】 **株式会社　郷土開発**

代 表 者　　：代表取締役　比良政行

事業内容　　：総合建設業

所 在 地　　：鹿児島市田上4丁目5番17号

従業員数　　：　29　名（男性　27　名、女性　2　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

○男性社員の育児休業取得推進
○有休休暇の半日取得

【これまでの実績】

○男性社員の育児休業取得
○出産祝金の贈呈

【社員の声】

○子供の行事や病気等の休みについては、休みが取れるような仕組みになっている（40代男性）

【今後の取り組み・目標】

○有休休暇、介護休暇の取得率向上

【企業・団体名】 株式会社ケンシン

代 表 者　　：代表取締役　上水流　康生

事業内容　　：建設業

所 在 地　　：鹿児島県鹿児島市千日町7-2 門園第二ビル1F左

従業員数　　：　12　名（男性　10　名、女性　2　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　執行役員　平田 翔一 ／ 令和2年2月15日

【会社の取り組み】

〇取得しやすい休暇制度
・育児休業は最低2週間から取得可能。
・子供の体調不良時には即帰宅&テレワーク
・有給休暇を半日単位で取得可能。
【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・テレワークの導入（営業、事務、管理）

【これまでの実績】

・対象者育児休業取得率　男性100%（令和3年度）
・超過勤務の状況　１人１月あたり平均5時間（令和3年度）
・子どもの看護のための休暇取得率100%（令和3年度）

【社員の声】

・入社2カ月で育児休暇になり不安でしたが、分割しながらも2週間育児休暇が取れて、妻も安心していました。また、育児休暇が当たり前の風土だったので、復帰も問題無く出来ました。（20代男性）
・まだ2歳なので、体調不良になることが多いのですが、忙しいくない時はすぐに休暇を頂け、業務がある際も無理の無い範囲でテレワーク出勤になるのでありがたいです。（30代女性）

【今後の取り組み・目標】

・男性の育児休暇取得率100%の継続と、今後はテレワークも含めて1ヶ月以上取得出来る体制を作っていく。
・テレワークでの業務内容の拡充

【企業・団体名】 コーアツ工業株式会社

代 表 者　：代表取締役社長　出口 稔

事業内容　：建設業・製造業

所 在 地　：鹿児島市伊敷5丁目17番5号

従業員数　：　279　名（男性　259　名、女性　20　名）※2021/6/30現在　臨時含む従業員数

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役社長　出口 稔/平成29年11月1日

※宣言当時の代表取締役は吉田 三郎

【会社の取り組み】

〇ノー残業デーの設置
毎週水曜日をノー残業デーとしています。
夕方、定時に総務担当者がノー残業デーの呼びかけを行っています。

〇取得しやすい休暇制度
育児休業は2年、介護休業は93日まで取得できます。
小学校就学前の子どもを養育する場合は、最長で1日2時間の勤務時間短縮が可能です。
有給休暇を1時間単位で取得可能です。

【これまでの実績】

項目		H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R2取得者/	R2対象者
①有給休暇取得率		71.4%	67.5%	72.9%	74.0%		
②育児休業取得率	男性	20.0%	28.5%	※80.0%	87.5%	7人 /	8人
	女性	−%	100.0%	100.0%	−	0人 /	0人
	全体	20.0%	37.5%	83.3%	87.5%	7人 /	8人
③超過勤務の状況(1人月あたり)		20.9h	17.0h	18.1h	18.8h		
④子の看護休暇取得率		11.6%	48.7%	38.2%	36.7%	11人 /	30人
⑤出産時の特別休暇取得率		60.0%	100.0%	80.0%	75.0%	6人 /	8人

※前年当シート提出後、H31年度男性2名育児休業取得

【社員の声】

・2人目の子供が生まれた際に、育児休暇を取得しました。長男の相手をする時間ができたので、妻への負担を無くせて良かったです。（30代男性）
・時間有給休暇制度が便利です。仕事帰りに通院する際、非常に助かりました。（20代女性）

【今後の取り組み・目標】

・育児休業取得率50%を維持し、管理職社員は育児休業の取得促進に向けた環境づくり及び意識改革を図る。
・出産時の特別休暇取得率60%以上を維持する。

【企業・団体名】 こどもファースト・ジャパン株式会社

代 表 者　　：代表取締役　亀川耕介
事業内容　　：企業主導型保育施設の受託運営等
所 在 地　　：鹿児島市荒田一丁目31-27-3F
従業員数　　：　44　名（男性　2　名、女性　42　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　亀川耕介 / 平成31年4月1日

【会社の取り組み】

・育児・介護休暇制度の周知、取得促進

・年次有給休暇の取得促進

・短時間勤務制度の導入

・子の看護のための休暇取得促進

【これまでの実績】

・年次有給休暇取得率75％
・育児休暇明けに短時間勤務にて復帰

【社員の声】

育休明け、不安だった為、短時間勤務で復帰しました。母子登園で徐々に慣れて、感覚を掴むことができ、今後は正社員として働きたいと考えています。

【今後の取り組み・目標】

・育児休業の取得率70％以上を目指す。
・年次有給休暇の年平均取得率80％を目指す。

【企業・団体名】 株式会社コルテーヌ

代 表 者　　：代表取締役　黒木　祥輝

事業内容　　：インテリア雑貨販売・エステ・スクール等

所 在 地　　：鹿児島市中町4-7コルテーヌビル(照国表参道)

従業員数　　：　24　名(男性　3　名、女性　21　名)

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　黒木　祥輝 / 令和元年10月9日

【会社の取り組み】

●残業ほぼゼロ！

●有給休暇の積極的な取得

●取得しやすい休暇制度
・育児休業は1年
・有給休暇を半日単位で取得可能

【これまでの実績】

・育児休業取得率　女性100%　男性80%
・超過勤務の状況　1人1月あたり　平均1時間
・出産補助及び育児参加のための特別休暇取得率100%

【社員の声】

・育児休業を利用しやすい職場環境なので、仕事と家庭とが両立でき非常に感謝しています。(40代男性)

【今後の取り組み・目標】

●残業の完全廃止
●有給休暇の積極的な取得
●取得しやすい休暇制度
・育児休業は1年
・有給休暇を半日単位で取得可能

【企業・団体名】 医療法人　参天会

代 表 者　　：理事長　新田　博之

事業内容　　：医療・介護

所 在 地　　：鹿児島市喜入前之浜町7805番地

従業員数　　：　248　名（男性　97　名、女性　151　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

・毎週水曜日をノー居残りデーとして設定しています。
・雇用保険等法に基づく育児休業給付、労働基準法に基づく産前産後休業制度の周知を図っています。

【これまでの実績】

＜女性＞
育児休業取得率　100%
＜男性＞
出産休暇取得率　100%

【社員の声】

・出産休暇制度のおかげで、休暇を取りやすく、助かります。

【今後の取り組み・目標】

・産休・育休に関する相談窓口の設置。
・ノー居残りデー以外の日も超過勤務の削減に努める。

【企業・団体名】 合同会社シェイクハンズ

代 表 者　　：代表社員　中野　真司

事業内容　　：保育事業

所 在 地　　：鹿児島市武2丁目26-5

従業員数　　：　18　名（男性　1　名、女性　17　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表社員　中野真司/平成30年6月6日

【会社の取り組み】

〇取得しやすい休暇制度
・有給休暇を計画的に付与
・育児休業は1年
〇残業の軽減化

【これまでの実績】

・産前・産後、育児休業取得率：１００％
・時間外勤務(残業)ほぼ0％！！

【社員の声】

・こどもの学校行事等も考慮して調整していただけるので、子育てと仕事の両立が図れて、ありがたいです。

【今後の取り組み・目標】

・さらに、家庭と仕事の両立がしやすい制度設計を積極的に行ってまいります。
・有給休暇を計画的に付与(有休消化率100%を継続)
・育児休業は1年

【企業・団体名】 志學館大学

代 表 者　　：学長　松岡達郎

事業内容　　：教育・研究

所 在 地　　：鹿児島市紫原1-59-1

従業員数　　：　98　名（男性　51　名、女性　47　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　学長　松岡達郎　／　平成29年11月8日

【会社の取り組み】

〇年次有給休暇の取得促進・・・2時間単位で取得可能
〇子育て支援制度
・育児休業・・・原則として子が満1歳に達する日までを限度として取得可能
・育児特別休暇・・・子が満1歳に達する日までの間で育児又は配偶者等の介助をするとき5日以内を限度として取得可能
・育児短時間勤務・・・子が満3歳に達する日まで取得可能
・子の看護休暇，介護休暇・・・1人につき年間5日以内を限度として取得可能

【これまでの実績】

年次有給休暇取得日数・・・平均10日（令和1年度）
育児休業取得率・・・女性100%　男性0%（令和2年度）

【社員の声】

・2時間単位での年休取得可能となり、ワークライフバランスへの意識が高まりました。
・時短勤務制度を取得して勤務をしています。子供がまだ小さく仕事と子育ての両立は大変ですが、時短制度と上司や同僚の理解もあり大変助かっています。

【今後の取り組み・目標】

引き続き年次有給休暇や育児休暇等の取得促進を図る。

【企業・団体名】 株式会社シナプス

代 表 者　　：竹内　勝幸

事業内容　　：通信事業

所 在 地　　：鹿児島市中央町6-1

従業員数　　：　36　名（男性　23　名、女性　13　名）出向者を含む

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　2018/10/1

【会社の取り組み】

会社の数字をHP（数字で見るシナプス）で社外に公開し、社内にも意識づけすることにより、仕事の効率化を推進することにより定時内に業務を終了させる社風づくりを通して残業削減に取り組んでおります。育児休暇及び介護休暇の積極的活用を定期的に社内周知し、取得し易い環境を維持しております。

https://corp.synapse.jp/

【これまでの実績】

新型コロナ対策の一環としてテレワークの導入も順調に行っており、在宅での勤務が順調に行くように会社全体で取り組んでおります。
部門ごとにテレワークの在り方・在宅業務時の状況をグループウェアで情報共有をして、全員で改善に取り組んでおります。

【社員の声】

通院付き添いなどのお休みや早退なども取得し易い環境作りに職場全体で取り組んでおり、取得申請の決済も遅延無く頂けております。

【今後の取り組み・目標】

社外に向けてシナプス（会社）の実際の数字を公開することにより、会社全体で数字を意識して今後の取り組みに工夫が出来る風土を築いていきたいと考えております。

【企業・団体名】 株式会社島津建設

代 表 者　　：代表取締役　東　冨美男

事業内容　　：建設業

所 在 地　　：鹿児島市吉野町9700番地1

従業員数　　：　15　名（男性　12　名、女性　3　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役　東　冨美男　／　平成30年11月1日

【会社の取り組み】

〇取得しやすい休暇制度
・週休2日試行工事の積極的導入を継続
・公共工事における現場一斉閉所（リフレッシュサタデー）への参加
〇建設業の3K（きつい・汚い・危険）を払しょくするための取組み
・ICT（情報通信技術）活用工事の積極的導入
・社員投票による作業服の一新及び会社ロゴ入りマスクの支給
【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・テレワーク、リモート会議の導入
・工事現場への直行直帰の促進

【これまでの実績】

・有給休暇取得率　42%（令和2年度）
・有給休暇平均取得日数　7.2日（令和2年度）
・育児休暇取得率　男性8.3%　女性0%（令和2年度）
・介護休暇取得率　6.7%（令和2年度）

【社員の声】

・今年度、産休・育休を取得させて頂きます。（20代女性）
・同僚と調整し、子供の学校行事の日に有給休暇を取得させて頂きました。次は同僚の時にも協力したいです。（40代男性）

【今後の取り組み・目標】

・令和6年度までに完全週休2日を目指します。（令和4年度は休日プラス5日決定）
・育児休暇の対象を2歳への引き上げる予定です。
・時短勤務の導入予定。

【企業・団体名】 社会福祉法人　寿康会

代 表 者　　：理事長　前田　榮子

事業内容　　：老人福祉事業

所 在 地　　：鹿児島市本名町234番地

従業員数　　：　187　名（男性　62　名、女性　125　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

■託児所開設
・働く女性の支援のため、平成24年に法人の福利厚生施設として企業内託児所「こばと」を開設しました。・生後6か月以降から、子供を預けられ、保育園や幼稚園よりも利用料金を低く設定し、身近な託児所として活用して貰っております。
■勤務シフトの多様性
・未就学児の行事等にあわせて勤務シフトの調整や、希望休暇を取得しやすい環境つくりに取り組んでおります。

【これまでの実績】

■育児休業取得率　～女性100%　男性0%（令和2年度）
■有給休暇取得率　～50.56 %（令和2年度）

【社員の声】

■子供の行事には、夫婦で参加しやすい環境である（30代男性）
■子供の急な体調不良等が起こっても、勤務シフトの調整や休暇を取得しやすい職場環境があり、周囲のスタッフの理解も得やすくありがたい（40代女性）
■半日休暇を取得した。子どもも喜んでくれて、嬉しかった（40代女性）

【今後の取り組み・目標】

■男性の育児休暇取得率アップを目指す

【企業・団体名】 医療法人ショコラ

代 表 者　　：西本　紀一郎

事業内容　　：医業

所 在 地　　：鹿児島市紫原4丁目32番20号

従業員数　　：　14　名（男性　3　名、女性　11　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　西本紀一郎 / 平成29年10月1日

【会社の取り組み】

〇月残業10時間以内

〇取得しやすい休暇制度
・有給消化率100%（パート職員含む）
・勤務時間短縮が可能。
・有給休暇を半日単位で取得可能。
・子育て職員の在宅勤務制度。

【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・飛沫防止対策　配置位置の見直し　来院患者の混雑抑制

【これまでの実績】

・有給休暇取得率　82%（令和2年度）
・超過勤務の状況　1人1月あたり平均5.5時間（令和2年度）

【社員の声】

・学校行事への出席や子供　親の介護などの優先的な休暇取得や急な休暇にも無理なく対応してもらい助かります。（40代女性）
・不妊治療による半休取得も出来て、嬉しいです　（30代女性）　残業があまりないので、帰宅がスムーズにできでたすかります。（50代女性）

【今後の取り組み・目標】

残業0を目指します。有給休暇取得率100%を目指します。共同託児所の運用を行い子育て世代の就業を応援します。
・令和5年度までに自動金銭授与機導入やクリニックの新築などで、職場環境の改善念頭においた改善を予定しています。

【企業・団体名】 城山観光株式会社

代 表 者　　：代表取締役　東　清三郎

事業内容　　：宿泊業

所 在 地　　：鹿児島市新照院町41-1

従業員数　　：　827　名（男性　364　名、女性　463　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

2020年度の取り組み
①在宅勤務規程の作成、在宅勤務制度の導入
・育児、介護をしながら継続勤務ができる環境づくり
・コロナ禍に於いて感染予防、リスクの回避

②育児介護休業規程の一部変更
・半日単位での取得から時間単位でも取得が可能

③ホテル全館休業の実施（年2回、合計5日）休みやすい環境づくりと施設整備による安全提供のため

【これまでの実績】

・育児休業取得率　2017年度　女性100%　男性5.6%
2018年度　女性100%　男性10.0%
2019年度　女性100%　男性37.5%
2020年度　女性100%　男性100%
・育児短時間勤務制度利用者　2018年度実績3名、2019年度2名、2020年度1名

【社員の声】

・育児休業取得者(30代男性社員)
第2子の出産に合わせて約1ヶ月取得しました。ミルク、おむつの交換、食事の支度、掃除、洗濯、幼稚園の送迎、お風呂などすべての家事を妻と話し合って分担して行いました。1人で行うには本当に大変で、第2子の時は父親の協力が絶対に必要だと感じました。

【今後の取り組み・目標】

①男性育児休業取得100%
②部下と上司のコミュニケーションの場づくり（面談・対話の実施）

【企業・団体名】 株式会社　新日本科学

代 表 者　　：代表取締役会長兼社長　永田　良一

事業内容　　：サービス業

所 在 地　　：鹿児島市宮之浦町2438

従業員数　　：　1,022　名（男性　　498　名、女性　　524　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

・小学校就学前の子どもを養育する場合は最長で1日2時間の勤務時間短縮が可能です。
・有給休暇は2時間単位で取得可能です。
・実質的フレックス勤務やテレワークを可能としています。
・平成19年12月から事業所併設託児所を設置。
・女性活躍促進のための取り組み「働くなでしこ委員会」を発足させ（平成26年7月）、保育料補助制度や、半日有給休暇制度の導入など具体的な制度構築等を行いました。

【これまでの実績】

・有給休暇取得率：55.3%（令和2年度）
・育児休業取得率：女性100%、男性　88%（令和2年度）
・超過勤務状況：通常勤務者　17時間

【社員の声】

・育児休業を取得することで改めて育児の大変さが分かり、特に共働きの場合は両立を支援してくれる職場環境づくりを進めていかないといけないと実感しました。（40代男性）
・会社のメリットを含めた説明と積極的な後押しもあり、取りやすくなりました。（40代男性）

【今後の取り組み・目標】

1.制度を変える
　現場の女性の声を経営に反映する。他社の取り組み事例を取り入れる。
2.環境を変える
　制度を使いやすい風土を醸成する。男性が子育てに関わる機会を与える。
3.意識を変える
　定期的に教育研修を行う。
以上の3点を組織に浸透させ、全ての人が働きやすい会社にする。

【企業・団体名】 株式会社総広

代 表 者　　：代表取締役副社長　木場　茂

事業内容　　：広告会社

所 在 地　　：鹿児島市堀江町12-14　SKビル2F

従業員数　　：　20　名（男性　12　名、女性　8　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役副社長　木場　茂 / 2018年7月7日

【会社の取り組み】

〇ノー残業デーの設置
　毎週水曜日をノー残業デーとしています。
【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・テレワークの導入
・時差出勤の促進

【これまでの実績】

・有給休暇取得率　25％（令和2年度）
・子どもの看護のための休暇取得率　50％（令和2年度）
・出産補助及び育児参加のための特別休暇取得率　50％（令和2年度）

【社員の声】

・コロナの影響で、小学校の時差登校があった際に、送り迎えの為にテレワーク勤務を推奨してもらって助かった。

【今後の取り組み・目標】

・ノー残業デーを増やしていきたい。
・男性の育児休業取得率50％を目指します。

【企業・団体名】 株式会社 ソフト流通センター

代 表 者　　：代表取締役　郡山 臣宏

事業内容　　：情報通信業

所 在 地　　：鹿児島市中央町22番16号

従業員数　　：　124　名（男性　97　名、女性　27　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役 郡山 臣宏,その他管理職の者／

令和元年11月11日

【会社の取り組み】

〇ノー残業デーの設置
毎週水曜日をノー残業デーとして定時退社を実施
〇取得しやすい休暇制度、働きやすい体制
・育児休業は2年間、介護休業は93日まで取得可能
・3歳未満の子供を養育する場合は、最長1日2時間の勤務時間短縮が可能(※1)
・要介護状態にある家族を介護する場合も(※1)に同じ
・子の看護休暇、介護休暇、育児目的休暇あり
・企業主導型保育園と提携
〇新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等
・テレワークの導入
〇勤怠管理システム導入による労働時間の管理(長時間労働の早期発見、長時間労働の抑制)に取り組んでいる。

【これまでの実績】

・有給休暇取得率(5日以上)　100%(平成31年4月～令和3年3月)
・産前産後休暇、育児休業取得率　100%(平成30年度)
・「かごしま子育て応援企業」に登録(平成28年2月1日付)

【社員の声】

・育児休業を取得することで、育児に専念させてもらい、楽しい部分も大変な部分も味わうことができました。
・仕事と育児の両立のため働きやすい環境を作ってくれる職場に心から感謝しています。

【今後の取り組み・目標】

・子の看護休暇、育児目的休暇を設けているので、社員に周知し取得率を上げる。
・令和4年3月31日までに、月平均所定外労働時間18時間以内を目指す。

【企業・団体名】 損害保険ジャパン株式会社　鹿児島支店

代 表 者　　：支店長　藤野　修

事業内容　　：損害保険業

所 在 地　　：鹿児島市中央町１１番地

従業員数　　：　191　名（男性　66　名、女性　125　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　損害保険ジャパン株式会社　鹿児島支店

／平成30年9月25日

【会社の取り組み】

・ノー残業デーの設定：毎週水曜日
・時間単位特別休暇：９日分（１時間単位で取得可）
・短期育児休業（男性育休）：通算7日目まで

＜新型コロナウイルス感染防止対策として＞
・テレワーク、モバイルワークおよび時差出勤の推奨
・就業時間内のワクチン接種は勤務とし、副反応は特別休暇とする。

【これまでの実績】

・イクボスセミナーの開催（後日動画を配信）
・コミュニティ通信の発信
・ダイバーシティコミュニティとしての活動
・育児休業取得後の復職率：９７．３％（2019年4月～2020年3月）
＜新型コロナウイルス感染防止対策として＞
・リモート会議、研修の定着

【社員の声】

・生の声を拾うことが安心して働ける環境づくりにつながる。
・対話を持つことで社員のキャリアや生活を応援するメッセージを発信している。
・コミュニティの活動からメンバーの経験談や情報を入手し、交流ができている。

【今後の取り組み・目標】

・働き方改革として「テレワーク、モバイルワーク、シフト勤務」をより定着させる。
・社内のどの部署であっても各種休暇制度を利用しやすい、利用しても周りの負担が少ない
　基盤を構築する。

【企業・団体名】 大和リース株式会社　鹿児島支店

代 表 者　　：支店長　内門　康広

事業内容　　：プレハブ建築、商業施設開発、土地活用、PPP・PFI　他

所 在 地　　：鹿児島市与次郎1丁目12-20

従業員数　　：　36　名（男性　29　名、女性　7　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：支店長　内門　康広　／　2021年4月22日

【会社の取り組み】

・ノー残業デー（毎週水曜日）
・ホームホリデー（計画的年次有給休暇）
・時間単位有休休暇制度
・ハローパパ制度
・勤務時間短縮制度
・育児休業、産前産後休暇
・介護休暇
・時差勤務制度
・育児短時間労働
・家族の看護休暇制度、子どもの看護休暇
・感染防止対策によるテレワーク、時差出勤推奨
・サテライトオフィス設置

【これまでの実績】

【2020年度全社実績】
年次有給休暇取得日数（1人当たり）：13．3日（取得率71．1%）
男性育児休業取得率：48/72名（66．7%・前年52．9%）
配偶者分娩休暇：59名
介護休暇：18名
介護休業：1名

【社員の声】

ライフイベント等に応じた様々な制度があり、安心して働き続けることが出来る。また、有給休暇取得やリフレッシュ休暇（連続5日間）取得、書類のペーパーレス化、テレワーク・サテライトオフィス導入等働き方改革・ワークライフバランスによる生産性向上に向けた動きが非常に活発化しており、より働きやすい職場に変わっていこうとしている。

【今後の取り組み・目標】

・希望する労働者に対する職務や勤務地等の限定制度の導入

【企業・団体名】 株式会社TSグループ

代 表 者　　：代表取締役　吉松　良平

事業内容　　：建設塗装業　フランチャイズ運営事業　不動産賃貸業

所 在 地　　：鹿児島市西陵5丁目１１－６

従業員数　　：　8　名（男性　6　名、女性　2　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：代表取締役　吉松　良平　／　平成30年4月18日

【会社の取り組み】

子育てしている従業員への制度
・子の看護休暇
小学校就学前の子を養育する従業員は子の看護の為に、休暇を取得できる（時間単位での取得も可能）

・短時間勤務
小学校就学前の子を養育する従業員は所定労働時間を短時間にする事が可能

・幼稚園・保育園・学校行事等に参加する為の休暇
事前申し出により、子の行事等に参加する為の休暇を取得できる

【これまでの実績】

会社の取り組みは全て従業員が制度を活用している

【社員の声】

2・3人目の育休復帰後は短時間勤務を継続してもらっているので非常に助かっている（30代女性）

【今後の取り組み・目標】

変わらず従業員へ制度を活用できるよう情報提供をしていこうと思います

【企業・団体名】 東京海上日動火災保険株式会社

代 表 者　　：鹿児島支店長　竹内　秀夫
事業内容　　：損害保険業
所 在 地　　：鹿児島県鹿児島市加治屋町12-5
従業員数　　：　109　名（男性　34　名、女性　75　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　/

【会社の取り組み】

＜ノー残業の取組＞
◆完全定時退社デーの設置（毎月第3週目の水曜日）
◆一斉定時退社励行週間の設置（毎月第3週目）
◆Go Go Challenge Dayの設置：週1回、業務を17:30までに終了する日を設定
＜柔軟な働き方を支える取組＞
◆勤務時間自由選択制度（スーパーマイセレクト）
◆在宅勤務制度
◆半日休暇：1年に24回まで午前または午後の半日単位で有給休暇を取得可能
＜育児を支援する取組＞
◆育児休業：最大満2歳に達する日まで取得可能
◆短時間勤務制度：最長で1日3時間まで、妊娠中から小学校3年生の年度末まで取得可能
◆看護休暇：小学校第三学年の年度末までの子の看病等が必要な場合、対象の子が1名の場合は毎年度につき5日、2人以上の場合は10日を限度として、１日または1時間単位で取得可能
＜介護を支援する取組＞
◆介護休暇：常時介護が必要な親族が1名の場合は毎年度につき5日、2人以上の場合は10日を限度として、１日または1時間単位で取得可能

【これまでの実績】

◆有給休暇取得率　１００％
◆半日休暇利用率　７９．８％
◆育児休業取得率　女性１００％　男性０％
◆介護休暇取得率　０％

【社員の声】

・産休前から復職後まで複数回上司との面談があり、復職後の働き方などを相談することができ、復職後の不安が減った。（30代女性）
・育児休業を取得したことで、改めて子育てをしながら仕事が出来る環境に感謝し、生産性を意識した働き方をするようになった。（30代女性）
・育児休暇中にも家のパソコンで社内の情報を得ることができたので、復職がスムーズに出来たと感じる。（20代女性）
・短時間勤務により自分も子供も新しい生活サイクルに徐々に慣れることができた。（30代女性）
・在宅勤務は家で会社と同じシステムを使って仕事ができるので通勤時間を気にする必要なくて良かった。（30代女性）
・至急の案件がある中、子供が熱を出した際も、在宅勤務を利用することで子供のそばに居ながら業務が出来、自分自身も気持ちが楽だった。（30代女性）
・育児休暇を活用し、子育ての合間で資格取得の勉強をすることが出来た。子育てに加え自己研鑽にも時間を使うことが出来た。（30代女性）
・看護休暇が１時間単位で取得できるようになったので、急に子供を病院に連れていかないといけなくなった時非常に助かる。（30代女性）

【今後の取り組み・目標】

「『多様な働き方』を認め合う」ための企業風土の改革を推進する観点から、子が誕生した男性社員は連続5営業日以内を目安に原則「育児休業」を取得することで、「育児参加への第一歩」をより強く意識し、各職場においても更にこれを推奨する風土を醸成する。

【企業・団体名】 株式会社　東郷

代 表 者　　：代表取締役　東　成生

事業内容　　：製造業

所 在 地　　：鹿児島市川田町２１９４

従業員数　　：　71　名（男性　58　名、女性　13　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：代表取締役　東　成生　／　令和元年10月4日

【会社の取り組み】

・ノー残業デーの実施
個人の予定に合わせノー残業デーを設定し、ノー残業計画表を部署ごとに掲示している。
・有給休暇の取得推進
社員が公方する日に有給休暇が取得出来る様に、取得予定日を事前申請し取得予定日を一覧にして各担当課長が管理している。未取得の場合は総務より状況を確認し、社員の予定を尊重する動きになっている。
・残業時間管理の徹底
残業を実施する時は上司の指示が必要で、付き合い残業や非効率的な残業とならない様に管理している。

【これまでの実績】

・ノー残業デー
毎日ノー残業デーを予定している社員の名前を放送で発表し、周囲の協力を促している。
月末に実施状況について振返りを行い、掲示していた計画表を総務へ提出し状況を共有している。
・有給休暇の取得推進
2020年度は未取得者0。本年度も全員が有休休暇を計画的に取得出来る様声掛けを実施している。

【社員の声】

・ノー残業デー予定日の朝に放送で名前を呼ばれる事で自分でも「定時で帰ろう」という気合が入る。
・有給休暇の取得推進を労務管理担当者が推進しているので、計画的に取得する事が出来ている。仕事の都合で取得出来なくなっても、上司が直ぐに振替を提案してくださるので、取得しやすい環境である。

【今後の取り組み・目標】

・ノー残業デーの（実施率100%）
・残業時間の減少（月平均４５時間以内）
・有給休暇の取得推進（3ヵ月に1回の取得状況確認を実施）

【企業・団体名】 株式会社東条設計

代 表 者　　：代表取締役会長　東條　正博

事業内容　　：建築設計・監理

所 在 地　　：鹿児島市祇園之洲町４３番地

従業員数　　：　49　名（男性　34　名、女性　15　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：代表取締役会長　東條　正博　／　平成31年1月30日

【会社の取り組み】

〇ノー残業デーの設置→毎週水曜日をノー残業デーとしています。
〇取得しやすい休暇制度→半日単位の取得が可能。そのため子どもの行事等、参加しやすい雰囲気があります。
〇フレックスタイム制度
〇介護休業、子の看護休暇、育児のための所定外労働の免除、等々
〇1年に1度、各自でメモリアルデーを設定し、会社からケーキがプレゼントされます。
（メモリアルデーの例：妻、子供の誕生日、入社記念日、結婚記念日等々）
〇年2回（夏・冬）会社から、家族と両親に贈り物が届きます。
（上限　13,000円以内/1人　で好きなものを選択できるシステム）
〇資格取得・維持の為の補助金制度、及び社外研修参加
〇インフルエンザ予防接種代全額会社負担（正社員・パート全て）
〇資格取得受験者への休日・社内会議に対する優遇措置
〇勤労感謝の日に子供参観日開催（昨年初の試み）
〇家族を招いての大忘年会
〇2～3年に1度、家族海外旅行の実施（招待数は勤務年数による）子供さんが小さい家庭は国内旅行の選択肢あり（平成31年度は、建築視察研修旅行年のため、対象外年）
〇永年勤続者を対象にしたリフレッシュ休暇の設定、及び慰労金の支給

【これまでの実績】

有給休暇取得率33%（令和２年度）
育児休暇取得率　女性100%、男性0%（令和２年度）
忘年会参加者数118名（スタッフ４１名、家族７７名）

【社員の声】

〇半日単位で休暇が取得できる為、学校行事（授業参観、PTA）等に参加でき、子供も喜んで　くれました。（30代男性）
〇子供参観日を初めて開催。子供が「お父さんかっこいい、すごいね」と言ってくれて嬉しかった。　そのあと昼食会も会社が企画してくれ、子供たちも喜んでいました。（30代男性）
〇育児休業後に、復職しました。時短勤務、完全週休二日、子供の体調がすぐれないときは、　すぐにお休みをもらえる環境がとてもありがたいです（30代女性）
〇資格取得に向けて会社が全面的にバックアップしてくれる為、勉強に集中できる環境がとても有難い。小さい子がいる為、家で勉強できない時は会社を自由に使用させてもらえる。　（30代男性）
〇正社員と同じ待遇面、会社からメモリアルケーキを頂いたりインフルエンザの予防接種を受けさせてもらったり、働きやすく有難い環境です。（30代パート女性）
〇年2回、会社から家族、両親に贈り物が届くため、皆大喜び。家族のみならず両親まで喜んでいる姿を見て、本当に嬉しく有難い気持ちでいっぱいです。（40代女性）

【今後の取り組み・目標】

〇現在、週1回のノー残業デーを更に増やせるようにする。
〇有給休暇取得率を50%以上を目指す。

【企業・団体名】 南国殖産株式会社

代 表 者　：代表取締役社長 永山在紀

事業内容　：卸・小売業

所 在 地　：鹿児島市中央町18番地1

従業員数　：　1,166　名（男性　883　名、女性　283　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　/

【会社の取り組み】

〇休暇(サポート)制度の充実
・育児休業は最大1年6カ月、介護休業は通算で93日間取得可能。
・有給休暇取得が半日単位で可能。
・小学校4学年始期に達するまでの子供を養育する社員は、短時間勤務可能。
・時間外労働の制限(小学校就学の始期に達する子を養育する社員。
・子の出産時における父親の特別休戦あり。
　※出産前準備2日、出産時2日、退院時2日
・子の看護休職(小学校就学の始期に進する子を養育する社員)
　※当該子1人につき、年間5日(特別休暇)
・リフレッシュ休暇あり。(特別休暇)

〇退社時刻(上限)の設定
日21時以降の勤務を禁止(本社及び各支店)

【これまでの実績】

2019. 10～2020. 9
〇有給休暇取得率　44.5%
〇育児休業取得者数　21名（女性20名　男性1名）
〇超過勤務の状況　平均月12. 4時間/人
〇お家写真コンテスト2020
　※コロナ禍における家族やペットとのほっこりするような写真を募集しました。

【社員の声】

コロナ禍も影響し、有給休暇の取得を多く出来て家族と過ごす時間が沢山とれた。

【今後の取り組み・目標】

〇社員一人あたりの有給取得日数を5日以上(年間)とする。
〇超過勤務時間の減少(対前年度)

【企業・団体名】 南生建設株式会社

代 表 者　　：代表取締役　川畑　智洋

事業内容　　：総合建設業

所 在 地　　：鹿児島市平之町8番13号

従業員数　　：　130　名（男性　116　名、女性　14　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

○ 育児に関する制度整備状況等
・所定外労働の制限（残業の免除）の制度について、子が小学校就学前まで利用可能
・育児に係る制度利用促進に向けて社内研修を実施
○ 取得しやすい休暇制度
・有給休暇を時間単位で取得可能
○ 感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等
・打合せ、委員会、会議などをリモート形式で実施

【これまでの実績】

・えるぼし（3段階目）認定
・2019年くるみん認定
・健康経営優良法人2021（ブライト500）認定
・育児休業取得実績　男女共にあり

【社員の声】

・育児休業を経て職場復帰し3年目を迎えました。周囲のサポートのおかげで子育てと仕事が両立でき、こなせる仕事量も増えてきました。仕事へのモチベーションが上がり、家族と過ごす時間も充実しています。（30代女性）

【今後の取り組み・目標】

・配偶者が出産した際の育児目的休暇の取得率向上を目指す
・育児休業中の社員に対して、少なくとも年に2回はキャリアカウンセリングを行い育児休業中および復職後の不安解消に努める

【企業・団体名】 日本ガス株式会社

代 表 者　　：代表取締役社長　津曲　貞利

事業内容　　：都市ガス事業

所 在 地　　：鹿児島市中央町８番地２

従業員数　　：　239　名（男性　189　名、女性　50　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

〇ノー残業デーの実施
・毎月第3水曜日
〇取得しやすい休暇制度
・有給休暇は半日単位での取得可（小学生までの子供を養育する場合は年間30回/15日分、その他は20回/10日分）
・育児介護休業制度有（短時間勤務制度有⇒小学校４年生まで）
・保存休暇制度有（最高60日の積み立て可）
（有給休暇の積み立て制度で、本人の入院等および短期介護休暇に使用可）

【これまでの実績】

（2020/4～2021/3実績）
・有給休暇取得率　68.2%
・育児休暇取得率　女性100%
・超過勤務の状況　14時間/人・月

【社員の声】

・有給休暇は取得しやすく、半日休暇も取得できることから、様々な用事を済ませることが出来る。
・育児休暇を取得しやすい環境であることから、復帰しても以前と変わりなく仕事ができることがありがたい。また、復帰後は短時間勤務もできることから仕事と育児の両立ができる。

【今後の取り組み・目標】

・ノー残業デーを増やす予定。
・男性の育児休暇取得を推進すると共に、働き方改革による業務効率化で、実質的な育児時間の増加を目指している。
・会社全体で育児に協力できる社風づくりに取り組む。

【企業・団体名】 株式会社　日本政策金融公庫鹿児島支店

代 表 者　　：支店長　阿部　吉憲

事業内容　　：金融業

所 在 地　　：鹿児島市名山町１番26号

従業員数　　：　90　名（男性　60　名、女性　30　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　鹿児島支店長/平成29年６月14日

【会社の取り組み】

〇メリハリのある働き方の推進
・ノー残業デー週２日の実施　　・計画的な休暇取得の推進
〇利便性向上に向けた取組み
・育児休業は最長２年、介護休業は最長１年
・小学校３年生終了時まで１日につき２時間まで勤務時間の短縮が可能。介護も１日２時間まで
・育児も介護も始業・終業時刻の繰り上げ又は繰り下げが可能
・フレックスタイム制（小学３年生終了時まで、コアタイム9：50～15：10）、介護も同様の制度
・妻の出産前後に出産休暇（男性）３日取得可能、育児参加のための休暇（男性）５日取得可能
・出産特例や育児特例、介護特例等のライフステージに合わせた様々な転勤特例制度を整備

【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・テレワークの推進

【これまでの実績】

・女性総合職の新卒採用比率　44.2%（2021年度）、2009年度から30%以上の採用比率を継続
・管理職に占める女性の割合　5.0%（2021年４月時点）
・男性の育児関連休暇合計５日以上の取得率100%（2019年度）
・2009年から管理職向けダイバーシティマネジメント研修を実施

【社員の声】

妻の出産前後で、出産休暇及び育児参加のための休暇を取得しました。当初、休暇の取得を迷っていましたが、上司からの勧めや他の職員のサポートもあって取得することができました。第一子の時にはできなかった出産の立会いに加え、病院の送迎、役所手続き等を行うことができました。制度に対する周囲の理解がとてもありがたかったです。（30代男性）

【今後の取り組み・目標】

・男性の育児休暇等取得：1か月以上
・管理職に占める女性の割合：2023年４月時点で７%以上

【企業・団体名】 株式会社久永

代 表 者　　：代表取締役　久永修平

事業内容　　：卸売業

所 在 地　　：鹿児島市東開町5番地11

従業員数　　：　99　名（男性　84　名、女性　15　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役　久永修平　／　平成30年11月15日

【会社の取り組み】

※ノー残業デーの実施（月２回）
※男性の育児休業の取得推進（５日間は有給）
※年次有給休暇取得推進（記念日・子の行事参加）

【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
※テレワーク（モバイル勤務）の実施
※時差出勤の実施

【これまでの実績】

※有給休暇取得率　２５．８％（令和２年度）

【社員の声】

※社長自ら、朝礼等で年休取得を発信してくれるので、子の行事に参加できました。子供も喜んでくれて、嬉しかったです。（30代男性）

【今後の取り組み・目標】

・ノー残業デーの設定日を増やしていく予定です。
・男性の育児休業取得を目指します。

【企業・団体名】 株式会社ビューティサポートウィズ

代 表 者　：代表取締役　横田　哲郎

事業内容　：卸売業（プロ用美容材料・化粧品）

所 在 地　：鹿児島市武1丁目32-1

従業員数　：　16　名（男性　9　名、女性　7　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：代表取締役　横田哲郎　／　令和3年9月1日

【会社の取り組み】

■ライフスタイルなどの違いなど、「多様性」を理解し合うための社内研修の実施（年2回）
■残業を少なくするために、時間外労働は月20時間以内と定める
■子育て世帯の学校行事や病気などによる早退や休業を認め、お互いにフォローし合える体制を整える
（他部署研修などで、通常業務以外でも人員不足が出た部署に一時的に入れるようにトレーニングする）
■テレワークを積極的に行う
■子育て・介護世帯だけでなく、独身者にも日中の休憩や早退などを自由に取れるようにし、仕事の負担が一方向に偏らないようにする。
（実際には、歯医者などの通院や役所の手続き、友人とのランチなどに利用されている）
■男性従業員にも育児休業の取得を促す
■子連れ出勤OK。キッズがくつろげるスペースあり。
■休みの希望を言いやすい社風づくり。

【これまでの実績】

■育児休業取得率　令和2年度：該当者なし、令和3年度：男性1名、女性1名取得（100%）
■介護休業取得率　令和2年度：該当者なし
■超過勤務の状況　令和2年度：1人1月あたり 平均5時間
■有給取得率　令和2年度：計画有給にて、全従業員が5日以上取得

【社員の声】

会社で初めて育児休業を活用させて頂きました。妻の産後のサポートも出来て家族の絆が深まる貴重な時間でした。（30代男性）
正社員として働いていますが、家庭と子育てと仕事を両立できるように配慮してもらえるので、とても助かっています。また自宅でできる業務があれば、自宅勤務という形で、出来るだけ負担の少ない働き方をさせてもらっています！少しの通勤時間でも短縮することができると、心にも余裕が生まれ家族にも優しく出来る気がしています。（20代女性）

【今後の取り組み・目標】

■男性の育児休業取得率を100%にする。必ず取得すること。
■社外でも業務ができるよう、ITツールを積極的に導入し、環境を整える
（セールスフォース導入、タブレットの支給など）

【企業・団体名】 株式会社　平井工業

代 表 者　　：代表取締役　平井和弘

事業内容　　：建設業

所 在 地　　：鹿児島市皇徳寺台三丁目51番1号

従業員数　　：　10　名（男性　9　名、女性　1　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役　平井和弘　／　平成30年5月9日

【会社の取り組み】

・業務上、ノー残業デーの実施は困難ではあるが、業務の効率化と業務分担を毎月の管理会議で　検討し、超過勤務の短縮を目指す。
・子を持つ社員が勤務しているので、今後も看護休暇等取得しやすい環境を目指す。

【これまでの実績】

・超過勤務の状況　１人1ヶ月あたり平均６．７時間（令和２年度）
・有休休暇取得率　６４％（令和２年度）
・介護休暇取得率　０％（令和２年度）
・看護休暇取得率　０％（令和２年度）

【社員の声】

・子供の学校行事や急な病気などでも休みを取りやすい環境だと思います。（４０代女性）

【今後の取り組み・目標】

・今後も、ノー残業デー実施にむけさらに検討・協議を続ける。
・令和元年度の１人1ヶ月あたりの超過勤務時間は８．６時間に対し、令和２年度の超過勤務時間は ６．７時間と少しだが減少している。令和３年度は目標５時間以内としていきたい。
・有休休暇、看護休暇の取得率の向上と、今後子が生まれた社員に対する育児休暇の促進継続。

【企業・団体名】 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社　鹿児島支社

代 表 者　：鹿児島支社長　金子　努
事業内容　：複合機・PRT・情報通信機器等の販売・保守、ならびに消耗品の販売
所 在 地　：鹿児島市下荒田1丁目1番1号
従業員数　：　124　名（男性　105　名、女性　19　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：鹿児島支社長　金子　努　／　平成28年8月6日

【会社の取り組み】

①日々ノー残業デー　17：50に退社を促すー斉アナウンス

②フレックスタイムの利用活性化

③有給休暇取得促進の為、管理職発信の部内有給予定表の運用

④短時間勤務制度の運用

⑤直行直帰が活用できる業務環境の整備

⑥健康推進企業への取り組み

⑦テレワークの積極推進

【これまでの実績】

①全社所定外労働時間：22.3H（対2018年　2%ダウン）
②全社有給休暇取得率：8.4日（対前年2.2日増）
③産業医による健康セミナー開催　2019.10/2020.8×2回

【社員の声】

②フレックスタイムにより、自責で労働時間を調整でき、精神的な疲労回復にもつながる（50代管理職）
③上司が先に有給休暇をインプットしていると、自分も書き込みしやすいし、休みについて対話しやすくなった
⑥健康リスク低減のためにも、自分にできることを考え行動していく必要性を感じました
⑦テレワークの活用により、急な家族介護の際、活用できた。集中した業務が行えるのが良い（40代女性）

【今後の取り組み・目標】

①時間外労働の5%ダウン
②有給休暇　10日+取得
③喫煙者8%ダウン

【企業・団体名】 株式会社プライムアシスタンス

代 表 者　：鹿児島センター部　部長　藤 隆利

事業内容　：アシスタンス事業

所 在 地　：鹿児島県鹿児島市中央町11　鹿児島中央ターミナルビル4階
鹿児島県鹿児島市中央町18番地1　南国アネックスビル6階・7階

従業員数　：　434　名（男性　71　名、女性　363　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　鹿児島センター部管理者 / 平成29年11月17日

【会社の取り組み】

1．全管理職のイクボス宣言（2017年11月）
2．.仕事と子育ての両立支援制度
（1）社員が母親になる時の制度（不妊治療・妊娠時・出産前後・育児に専念するため・仕事と育児の両立のための制度）
（2）社員が父親になる時の制度（妻の出産時・育児に専念するため・仕事と育児の両立のための制度）
3．介護に関する制度
4．その他
（1）連続5日間休暇
（2）アニバーサリー休暇制度
（3）各種補助金
※詳細については別紙をご参照ください。（従業員向け配付資料より一部抜粋）

【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・一部テレワークの導入
・地域の感染が爆発している時期の出社抑制の実施

【これまでの実績】

・有給休暇取得率　89．22％（令和2年度）・年次有給休暇の平均取得日数13．21日／人（令和2年度）
・育児休業取得率　女性　25名　100％（令和2年度）　男性　1名　50％（令和3年度）
・超過勤務の状況　1人1月あたり平均6．62時間（令和2年度）
・アニバーサリー休暇取得率：100％
・介護休暇取得人数　4名（令和2年度）
・子どもの看護のための休暇取得率　27名　71％（令和2年度）
・出産補助及び育児参加のための特別休暇取得率　1名　100％（令和2年度）

【社員の声】

・産前産後でお休みをもらうことができ、不安な様子の妻に寄り添うことができました。また、二人目の子どもが生まれ、妻が大変な時期に、一人目の子どもが体調を崩してしまいました。その際は、看護休暇を取得し、病院受診の付き添いや看病ができることで、妻や家族に寄り添うことができました。（20歳代男性）
・小学校4年生まで育児短時間勤務制度が利用でき、正社員として安心して働けるのは当社の魅力であり、今後さらに子どもが成長しても仕事を続けたいと思っています。（20歳代女性）

【今後の取り組み・目標】

・産育休者や産育休を控える方に対しての支援を充実させるため、定期的に情報提供を行う。
・男性の育児休暇取得を更なる推進を図る。

【企業・団体名】 株式会社プロゴワス

代 表 者　　：代表取締役　和田　秀一郎

事業内容　　：BPOサービス業（プリント関連）

所 在 地　　：鹿児島市南栄3丁目1番4

従業員数　　：　62　名（男性　38　名、女性　24　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役社長　／　2017年11月8日

【会社の取り組み】

■働きやすい環境を整える
・ノー残業デーの設置（毎月第2、第3水曜日）
・短時間正社員制度・・・育児介護の理由に限らず多様な働き方を許容
・1時間単位で有給休暇取得可
・1on1ミーティングの実施（月1回）・・・部下の気持ちに寄り添う

■健康に働き続ける
・健康診断(特定健診以外の項目）の費用補助・・・オプション項目の半額を会社負担
・インフルエンザ予防接種（全額会社負担、希望者には社内で集団接種）
・新型コロナワクチン接種日に特別休暇(有給）付与・・・1日（半日×2回接種）

■人を育て、人を活かす
・正社員登用制度・・・有能な非正規社員のキャリアアップを支援
・資格取得支援制度・・・受験費用の補助、合格者にはレベルに応じて奨励金を支給

【これまでの実績】

・2013年10月　かごしま子育て応援企業登録（鹿児島県）
・2019年7月　　かごしま「働き方改革」推進企業認定
・有給休暇取得率：85％（直近1年）
・正社員への登用：2名（直近1年実績）

【社員の声】

・子供が小さいため、フルタイムで働くことができないですが、公正な評価待遇をしてもらえるため、やりがいをもって従事できています。
・資格取得支援制度を利用してITパスポート試験に合格しました。資格取得には費用がかかるため、受験費用の補助は有難く、また合格した際は奨励金がもらえるため、モチベーションUPにもなり、資格取得を目指す後押しになりました。

【今後の取り組み・目標】

・定時退社を推進する
・男性の育児休業取得者の実績を作る

【企業・団体名】 株式会社ポーラ九州エリア鹿児島ゾーン

代 表 者　　：
事業内容　　：卸売・小売業
所 在 地　　：鹿児島市上之園町27-1　楠田ビル1F
従業員数　　：　50　名（男性　1　名、女性　49　名）　市内11ショップ在籍者数
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　ショップ代表　柴田絵麻　／　令和2年10月30日

【会社の取り組み】

・すくすくえいど　育児補助制度（育児とお仕事の両立をサポート）

・シフト体制（学校行事などを優先させた時間設定に考慮）

・Zoom研修体制へシフト（自宅でも研修をうけれる体制へ）

・時差出勤（職場での密をさけた出勤体制へ）

【これまでの実績】

・出産、病気、疾病等でのBD（ビューティディレクター）資格保証制度活用
（長時間販売活動ができなくなった場合、適用申請時点での資格を復帰時に適用できる）

・がん共生プログラム　BD　オーナー　保証制度　（最長24ヶ月間）

【社員の声】

・出産後も同じ待遇で復帰できているのがうれしい

・職場の仲間が子育てママが多いので、働きやすい協力体制になっている

【今後の取り組み・目標】

・SDGs　⑪⑰⑤⑫⑭⑮への取り組み

・働き方改革　「個」を活かす「共創」への取り組み

【企業・団体名】 株式会社前田組

代 表 者　　：代表取締役　前田昭博

事業内容　　：建設業

所 在 地　　：鹿児島市平之町7番17号

従業員数　　：　55　名（男性　49　名、女性　6　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

〇取得しやすい休暇制度
・有給休暇を時間単位で取得可能です。（計5日以内）

〇年次有給休暇の取得促進
・『働き方改革』に伴い、『年5日』の年次有給休暇取得を義務化。また、年5日以上の取得を促進している。

【これまでの実績】

・年次有給休暇取得日数　一人当たりの年間年休日数　8．7日（令和元年度）
↓
一人当たりの年間年休日数　10．1日（令和2年度）

【社員の声】

・子どもの学校行事に参加する際に、有給休暇を取得しました。時間単位で取得できるのは非常に助かります。子どもも喜んでくれるので、取得しやすい職場環境に感謝しています。（30代女性）

【今後の取り組み・目標】

・男性の育児休業取得の促進

【企業・団体名】 株式会社　マサミ

代 表 者　　：代表取締役　迫田　正樹

事業内容　　：水道業

所 在 地　　：鹿児島市玉里団地一丁目38番5号

従業員数　　：　19　名（男性　13　名、女性　6　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

・自己啓発や地域活動、ボランティア活動の参加者を評価します。
・時代の変化に対応し、「個」と「組織力」を追求します。
・業務の効率化、共有化、時間外労働の縮減に努めます。
・家事、育児、介護など、家庭と仕事を両立できるようにサポートします。

【これまでの実績】

・子供や家族の行事、急な病気に対する有給休暇の推奨
・より高い技術取得、資格取得者へのバックアップ

【社員の声】

・子供の行事への参加や、有給が取得しやすくなった。
・スキルアップの為の勉強会・研修会、資格取得に前向きに取り組める。
・意見や提案を出しやすい職場環境。

【今後の取り組み・目標】

・ノー残業デーの実施
・男性の育児休暇取得推進
・有給取得率の向上
・イクボス宣言の周知、啓発
・コミュニケーションが取りやすい環境整備

【企業・団体名】 まるじゅう整骨院

代 表 者　　：佐竹　剛紀
事業内容　　：整骨業
所 在 地　　：鹿児島市真砂本町40-6
従業員数　　：　4　名（男性　1　名、女性　3　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

消毒の徹底、予約の間隔をあけるようにする、県外渡航歴のある方との接触をしない等

【これまでの実績】

消毒の徹底、予約の間隔をあけるようにする、県外渡航歴のある方との接触をしない等

【社員の声】

消毒の徹底による安心感。自己防衛ができる。

【今後の取り組み・目標】

院内感染及び各自自己防衛の徹底。

【企業・団体名】 株式会社Misumi

代 表 者　　：代表取締役社長　岡　恒憲

事業内容　　：卸小売業

所 在 地　　：鹿児島市卸本町7-20

従業員数　　：　482　名（男性　392　名、女性　90　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役社長　岡　恒憲/平成29年11月8日

【会社の取り組み】

〇年次有給休暇の利用促進（月1日以上取得、年10日以上取得を目標とする）
〇テレワーク、分散勤務の促進（社員のPCをノート型に変更）

【これまでの実績】

・有給休暇取得率　52．4％（令和2年度）
・育児休業取得率　女性100％　男性0％（令和2年度）
・超過勤務の状況　1人1月あたり平均6．5時間（令和2年度）

【社員の声】

以前は有給休暇を取得することに後ろめたさを感じていましたが、現在は社長自らが有給休暇取得の推進役となっており、気軽に有給休暇を取得できるようになりました。

【今後の取り組み・目標】

・男性の育児休業取得を目指します。
・令和4年4月までにノー残業デーを設定する。

【企業・団体名】 株式会社南九州ファミリーマート

代 表 者　　：代表取締役社長　飯塚　隆
事業内容　　：小売業（コンビニエンス事業）
所 在 地　　：鹿児島市真砂本町3-67
従業員数　　：　211　名（男性　158　名、女性　53　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

・ノー残業デーの設置
　毎週火曜日をノー残業デーとしている

・取得しやすい休暇制度
　半日有給休暇
　1時間単位での有給休暇

・働きやすい勤務制度
　育児・介護短時間勤務
　勤務時間帯の柔軟な対応
　社有車での保育園送迎（チャイルドシートの設置可能）

・コロナ感染の状況を鑑み、部署ごとのテレワーク実施可能

【これまでの実績】

2020年度の実績
・有給休暇取得率：142.1%（平均9.1日）（取得率は「取得日数合計÷（5日×人数）」で算出）
・育児休暇取得者数：女性1人、男性0人　※2021年度：男性1名（短期間）
・介護休暇取得者数：女性0人、男性0人　※2021年度：女性1名（短期間）
・超過勤務状況：1人あたり、平均16.22時間/月

【社員の声】

・慶弔休暇を取得し、出産に立ち会うことができ、職場の同僚にも大変感謝している。子供が2人おり、どちらも立ち会うことができた。

【今後の取り組み・目標】

・育児、介護短時間勤務の社内周知を行い、利用しやすい環境を整えていきたい。

【企業・団体名】 株式会社南日本銀行

代 表 者　　：取締役頭取　斎藤　眞一

事業内容　　：銀行業

所 在 地　　：鹿児島市山下町1番1号

従業員数　　：　908　名（男性　464　名、女性　444　名）※2021年8月末

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　常務取締役人事総務部長 松下 弘志（当時）/ 2017年11月 8日

【会社の取り組み】

○ノー残業デーの実施
　・特定日（月初、25日、月末3営業日）を除く毎週水曜日にノー残業デーを実施
○ノー残業週間の実施
　・毎年8月、2月の年2回、ノー残業週間を実施
○行内PCのシャットダウンを19時に設定
　・業務効率化に努め、行職員の時間外労働抑制に繋がっています
○感染防止対策を踏まえた働き方
　・本部を中心にセパレート勤務、時差出勤を実施

【これまでの実績】

○育児休業取得率　女性：100%、男性：82.6%（2020年度実績）
○超過勤務　1人1月あたり11.1時間（2020年度実績）
○有給休暇取得率　57.1%（2020年度実績）
（1人あたり平均使用日数12.17日／1人あたり平均付与日数21.32日）×100

【社員の声】

○育休を取得しやすいだけでなく、複数回取得できる職場環境はありがたい。

【今後の取り組み・目標】

○男性に対する育休取得の促進

【企業・団体名】 南日本地質調査株式会社

代 表 者　：代表取締役　笹尾隆司

事業内容　：地質調査業

所 在 地　：鹿児島市桜ヶ丘1丁目31-10

従業員数　：　13　名（男性　11　名、女性　2　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　/

【会社の取り組み】

・育児の為の短時間勤務制度
・子の出生時における父親の特別休暇制度
・男性の育児休業の取得推進
・出産後の女性社員の復帰率の向上
・年次有給休暇の取得推進

【これまでの実績】

・子の出生時における父親の特別休暇制度（実施1件/該当1件）
・男性の育児休業の取得（実施1件/該当1件）
・年次有給休暇の取得（年5日以上の取得率80%）

【社員の声】

・今まではどのように育児や家事に関わるべきかわかりませんでしたが、育児休業の取得に伴い、24時間を妻と子供と過ごすことができ、育児と家事を両立することの難しさを知り、育児や家事において自らが果たせる役割に気づくことができました。

【今後の取り組み・目標】

・子の出生時における父親の特別休暇制度（取得率50%以上）
・男性の育児休業の取得（取得率10%以上）
・出産後の女性社員の復帰率の向上（復帰率80%以上）
・年次有給休暇の取得（年5日以上の取得率100%）※付与日数が年10日以上の者について。

【企業・団体名】 株式会社　MIRAI

代 表 者　　：代表取締役　平井清也

事業内容　　：建設業

所 在 地　　：鹿児島市皇徳寺台三丁目51番1号

従業員数　　：　14　名（男性　12　名、女性　2　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役　平井和弘　／　平成30年5月9日

【会社の取り組み】

・業務上、ノー残業デーの実施は困難ではあるが、業務の効率化と業務分担を毎月の管理会議で　検討し、超過勤務の短縮を目指す。
・子を持つ社員が勤務しているので、今後も看護休暇等取得しやすい環境を目指す。

【これまでの実績】

・超過勤務の状況　1人1ヶ月あたり平均8．8時間（令和2年度）
・有休休暇取得率　57％（令和2年度）
・介護休暇取得率　0％（令和2年度）
・看護休暇取得率　0％（令和2年度）

【社員の声】

・業務の都合上、残業は多少ありますが会社で仕事の効率化等を考えて頂いているのでありがたいと思っております。（50代男性）

【今後の取り組み・目標】

・今後も、ノー残業デー実施にむけさらに検討・協議を続ける。
・令和元年度の1人1ヶ月あたりの超過勤務時間は7．2時間に対し、令和2年度の超過勤務時間 は8．8時間となっている。令和3年度は目標5時間以内としていきたい。
・有休休暇、看護休暇の取得率の向上と、今後子が生まれた社員に対する育児休暇の促進継続。

【企業・団体名】 株式会社　山形屋

代 表 者　　：代表取締役社長　岩元　修士

事業内容　　：小売業

所 在 地　　：鹿児島市金生町3番1号

従業員数　　：　784　名（男性　283　名、女性　501　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　　／

【会社の取り組み】

〇ノー残業デーの啓示
・毎週木曜日と日曜日をノー残業デーとして意識を高めるように継続しています。

〇育児短縮勤務を子供が小学校5年生4月末になるまで取得できるように改定を行った。
（1年延長・2年連続）

〇感染防止策を踏まえて営業時間を19時までに見直しを行った。

【これまでの実績】

〇育児休業取得率　女性100％（令和2年度）
〇年休の1人平均取得日数　9日取得（令和2年度実績）

【社員の声】

〇育児短縮勤務取得の更に1年延長は、子供の迎え等を考えると有難い。

【今後の取り組み・目標】

〇各部署の特性に合った働き方（定休日設定等）に更に取り組んで参ります。
〇管理職（課長級以上）に占める女性割合を30．0％以上にすることを目指します。

【企業・団体名】 株式会社　ユトリ

代 表 者　　：上野　ロサリン

事業内容　　：教育、保育

所 在 地　　：鹿児島市中央町34-10

従業員数　　：　37　名（男性　1　名、女性　36　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　上野ロサリン / 2021年1月4日

【会社の取り組み】

・一部職種フレックスタイム制度・在宅勤務
・看護休暇
・休校など柔軟的対応
・環境整備で働きやすい職場環境づくり
・育児・介護休暇周知、取得促進
・社内保育所

【これまでの実績】

・フレックス利用
・在宅勤務利用人数
・保育所利用人数
・育児休暇利用人数

【社員の声】

コロナ禍で家庭のあるスタッフの生活に大きな変化があった中で在宅勤務、フレックス制度を利用しワークライフバランスを保てたケースが多くあった。小学校の時差登校や幼稚園の登園自粛などに伴うスタッフの働き方の希望にも沿って対応できたことが良かった。

【今後の取り組み・目標】

・有給休暇取得率を90%まで上げる
・マニュアルなど体制整備、長期休暇を導入

【企業・団体名】 夢物語

代 表 者　　：神田修一
事業内容　　：飲食店
所 在 地　　：鹿児島市　西田一丁目6-9　黄金ビル1階
従業員数　　：　1　名（男性　1　名、女性　　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表者　神田修一 / 2021/7/1

【会社の取り組み】

コロナ感染対策
未だ、従業員は私ひとりだが、従業員用の健康チェックシートを作成。毎日出勤と同時に、健康チェックを行う。

【これまでの実績】

・子ども110番のお店

【社員の声】

【今後の取り組み・目標】

今後従業員を雇い、取り組みたいこと
・当店が、親子連れのお客様を歓迎していることもあるので、従業員の家庭での行事や予定に対する休み希望は積極的に承認していく。
・地域の「通り会」に加入予定。そのなかで、近隣の店舗の従業員の雇い方についてお話を聞かせてもらう。

【企業・団体名】 株式会社　幼保支援

代 表 者　　：代表取締役　亀川耕介
事業内容　　：認可保育施設等の経営コンサル事業
所 在 地　　：鹿児島市荒田一丁目31-27-3F
従業員数　　：　14　名（男性　5　名、女性　9　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　亀川　耕介 / 2018年11月30日

【会社の取り組み】

・育児・介護休暇制度の周知、取得促進

・勤務時間短縮措置

・子の看護のための休暇取得促進

【これまでの実績】

・子の看護のための休暇取得実績　該当者２名

【社員の声】

子どもが小さいため、体調を崩した時にお休みをいただけるのは大変有難く、出勤できるときには、より意欲的に励むことができています。

【今後の取り組み・目標】

・有給休暇取得率７０％以上を目指す。

【企業・団体名】 米盛建設株式会社

代 表 者　　：米盛　庄一郎
事業内容　　：総合建設業
所 在 地　　：鹿児島市東開町4-48
従業員数　　：　147　名（男性　136　名、女性　11　名）
イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　2021/8/16

【会社の取り組み】

・子どもの出産時に父親が取得できる休暇制度の利用促進を図った。

・妊娠中や産休・育休復帰後の女性社員のための相談窓口を設置した。

・ハラスメント相談窓口を設置した。

・新型コロナウイルス感染予防等、職場環境の見直し（テレワークの導入・感染予防の周知徹底）

・残業時間の削減

【これまでの実績】

・父親となった従業員が育休制度を利用した。
・育休・産休から復帰して働く従業員がいる。
・電灯をLEDにした
・死角になる場所を可能な限り減らした。
・テレワークを行える環境がある。
・社内の新型コロナウイルスの感染者数を抑えることが出来ている。

【社員の声】

・終業時間内で業務が終わるように取り組まれている会社である。
・子供を持つ母親にとって、働きやすい会社である。
・コロナ禍の中、仕事が出来ている状況なのはありがたい。
・毎日、快適な職場で仕事が出来ている。

【今後の取り組み・目標】

・さらなる育休制度の利用促進
・営業時間内の働き方の見直し
・介護休暇等、車内での特別休暇の設定

【企業・団体名】 株式会社　リック

代 表 者　　：代表取締役社長　山口　博隆

事業内容　　：保険代理業

所 在 地　　：鹿児島市西陵2-9-13

従業員数　　：　32　名（男性　20　名、女性　12　名）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　代表取締役社長　山口　博隆 / 平成31年2月21日

【会社の取り組み】

〇取得しやすい休暇制度
・有給休暇を時間単位で取得可能です。
・最長1日2時間の勤務時間短縮が可能です。
・育児休業は1年、介護休業は93日迄取得ができます。

【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・テレワークの導入

【これまでの実績】

・有給休暇取得率　51.3%（令和2年度）
・超過勤務状況1人1月あたり平均10時間
・育児休業取得率　100%
・男性育児休業実績あり

【社員の声】

・1時間毎の有給取得ができるので、子どもの行事や親の支援等ができるので、大変助かります。また、休みを取りやすい職場雰囲気ですし、仕事のサポート体制も整っているので、安心です。
・育児休業を取得し、積極的に子育てに関われました。子育てを通じ、家族の絆も深くなりました。育児休暇の提案をしてくれた職場に感謝です。

【今後の取り組み・目標】

・有給休暇取得率100%を目指す。

【企業・団体名】 鹿児島市

代 表 者　　：市長　下鶴　隆央

事業内容　　：行政

所 在 地　　：鹿児島市山下町１１－１

従業員数　　：　5,599　名（男性　3,722　名、女性　1,877　名）　（令和2年4月1日現在）

イクボス宣言をしている場合、宣言者とその年月日：　市長　下鶴　隆央／　令和3年2月19日

【会社の取り組み】

〇「第二次鹿児島市職員子育て支援行動計画」を策定し、仕事と子育ての両立の推進が図られるよう、取り組みを進めている。
【育児休業等】
・育児休業・・・子が3歳に達するまで
・部分休業・・・子が小学校就学の始期に達するまで。１日２時間（30分単位）
【休暇制度】
・妻の出産補助及び育児参加のための特別休暇
・・・妻の出産にかかる入院の付添い等や妻の産前産後期間中に、当該出産に係る子または小学校就学の始期に達するまでの子を養育する場合、当該期間内に7日間
・子の看護休暇・・・１年度に子１人につき5日、２人以上で10日（１日または1時間単位）
・介護休暇・・・通算して6月の期間内（3回以下）
〇各職場において、ワークライフバランス促進のための取り組み目標を設定し、取り組んでいる。
・週1回、ノー残業デーの実施　・年次休暇および夏季休暇の取得促進
・時間外勤務の縮減
【新型コロナウイルス感染症感染防止対策を踏まえた働き方の見直し等】
・グループ制時差出勤の実施　・通常業務優先区分の整理

【これまでの実績】

・育児休業取得率　男性29．4％　女性100％（令和2年度、市長事務部局・教育委員会）
・男性の配偶者出産休暇等取得率　84．7％（令和2年度、市長事務部局・教育委員会）
・超過勤務の状況　1人1月あたり平均15．3時間（令和2年度、市長事務部局・教育委員会）
・年次休暇の平均取得日数　12．1日（令和2年度、市長事務部局・教育委員会）

【社員の声】

・育児休業を取得したことで、子ども中心のサイクルが染みつき、早く家に帰る、そのために効率的に仕事をするとの意識が強くなった。（男性）
・産まれてからひとつひとつ目に見えて成長していく子どもの様子を身近に見守ることでき貴重な時間を過ごせた。（女性）
・育児休業を取得し同僚に仕事を引き継ぐこと、同僚が育休に入り仕事をもらうことの両方を経験したが、周りの仕事の状況を把握しておくことは大事だと改めて思った。（男性）

【今後の取り組み・目標】

令和6年度までの目標値
・育児休業の取得率：男性20％、女性100％
・子どもが生まれた男性職員の「出産補助及び育児参加のための特別休暇」の取得率：100％
・時間外勤務時間が月45時間を超えた職員数：平成27～令和元年度の平均に比べて10％の減少
・年次休暇の平均取得日数：平成27～令和元年度の平均に比べて10％の増加
・年次休暇を年5日以上取得した職員の割合：100％